

9月になりました。テストや行事の準備などで忙しい毎日が続いている人も多いのではないのでしょうか？そんなときこそ、ちょっとした合間に本を開いてみませんか？ほんの数ページでも、本の世界に入ると心がふっと軽くなることがあります。

外はまだまだ暑い日が続きますが、図書室では気分だけでも「ひんやり」できる本を展示しています。少しでも日常を離れて涼しい気分を味わってくださいね。

## 新書について

Q.新書ってなあに？

A.新書は知識を得るための内容が多く、わかりやすく入門的なもの、実用的なものなど、幅広く出版されています。  
新書は文庫本より少し大きい、縦長の本です。「新」とありますが、新刊本のことではありません。



新書や文庫本はサイズが小さくて軽いので、カバンに入れて持ち歩くのにも便利です。外出先でちょっとしたスキマ時間に読むのにも向いています。図書館や本屋さんに行ったときは、単行本、新書、文庫等々、どんな種類の本があるかにも注目してみてくださいね！

## \*\*\*\*\* すすめの新書本 \*\*\*\*\*



なぜ勉強するのか？

『質問する、問い返す』  
主体的に学ぶということ  
名古屋隆彦/著 岩波書店

『なぜ学ぶのか』  
出口治明/著 小学館

『極アウトプット』  
樺沢紫苑/著 小学館

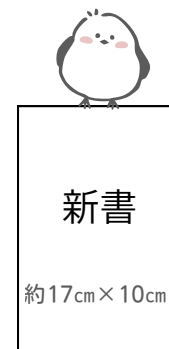
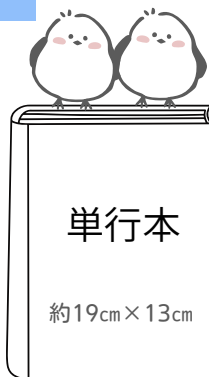


知識を深掘り

『食べ物から学ぶ現代社会』  
私たちが動かす資本主義のカラクリ  
平賀緑/著 岩波書店

『平安女子の楽しい！生活』  
川村裕子/著 岩波書店

『データリテラシー入門』  
日本の課題を読み解くスキル  
友原章典/著 岩波書店



新書ってちょっと難しそう……、と思っている人もいるかもしれませんが。そんな人におすすめなのが、「目次」を見试着みることです。全部を読む必要はありません。気になるテーマや知りたいところだけを読んでみるだけでOK！とくに「岩波ジュニア新書」や「ちくまプリマー新書」などは、中高生向けに書かれており、いろんな分野のことがわかりやすく紹介されているので、初めて学ぶテーマの入門書としてぴったりです。

県立図書館1階 ティーンズコーナーでも11/19まで  
「新書にチャレンジ」をテーマに展示をしています。

## 新着図書

### 『それいけ!平安部』

宮島 未奈/著 小学館

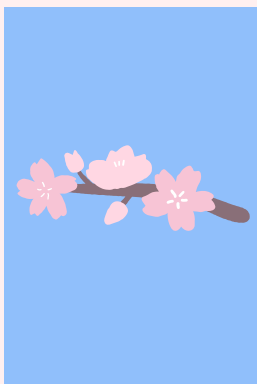
平安時代オタクの高校生・平尾安以加は、自らの情熱を形にすべく「平安部」の設立を決意!でも、部の設立には5人の仲間が必要で――。部員は集まるのか?そもそも平安部って何をするの?『成瀬は天下をとりに行く』の宮島未奈が描く、笑いと言情熱が交差する青春部活ストーリー。



### 『31文字のラブレター』 超新釈エモい百人一首

望月 くらげ/著 六畳のえる/著 スターツ出版編集

百人一首の中から恋の和歌を選び、やさしい言葉で訳し直しました。現代の恋の物語として描いたショートストーリーを収録。ささいな出来ことで嬉しくなったり、ドキドキしたり、切ない気持ちになったり。時代がどれだけ変わっても、人を想う気持ちは変わりません。31文字に込められた想いに触れてみませんか?



### 『One Hundred Poems from Old Japan』

Fujiwara no Teika/編著 Michael Freiling/訳著  
チャールズ・イー・タトル出版

百人一首の原文、ローマ字表記、そして英訳を収録。日本古来の和歌の美しさを、言語の壁を越えて味わえる一冊です。英訳を通して読むことで、いつもと違う新しい発見があるかもしれません。和歌の奥深い世界を、いろいろな角度から楽しみたい方におすすめです。



## 図書委員会の活動

今年の学園祭で古本市を開催した売り上げで、図書委員が選んだ本を購入しました。

- ・『イギリスを知る教科書』 君塚直隆/監修 ナツメ社
- ・『世界の美しいお城と宮殿 special』 ワン・パブリッシング
- ・『ふたご』 藤崎彩織/著 文藝春秋
- ・『晩年』 太宰治/著 角川書店
- ・『何もかも憂鬱な夜に』 中村文則/著 集英社
- ・『砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない』 桜庭 一樹/著 角川書店
- ・『死にぞこないの青』 乙一/著 幻冬舎



## 電子図書館のおすすめ本

悩みやモヤモヤを和らげ、自分を大切にできるヒントになりそうな本を集めました

### 『友だちがしんどいなくなる本』

石田光規/著 講談社

### 『悪口ってなんだろう』 和泉悠/著 筑摩書房

### 『きみを強くする50のことば』

工藤 勇一/著 佐々木 一澄/絵 かんき出版

### 『10代から身につけたいギリギリな自分を助ける方法』

井上祐紀/著 KADOKAWA

ほか



電子図書館はこちらから